

令和7年度

# レポート様式および内容について

石中社研究員 大塚 憲司  
(江別市立野幌中学校)

<参考様式>

1行目左端に「分野」を明記  
MS明朝 20ポイント  
囲み線で囲む

1行目中央に記述  
MS明朝 20ポイント

2・3・4行目右端に記述  
MS明朝 10.5ポイント

<b>歴史</b>	<b>石教研社会科（中）部会レポート</b>
	令和7年〇〇月〇〇日（〇） 〇〇市立〇〇中学校 氏名
<b>《項目例》</b>	
1 単元(題材)名	
2 単元や本時における石中社の研究との関わりについて (1)生徒が切実性・必要性を感じ、学びに向かう気持ちを高める「導入の工夫」 (2)生徒の学びに向かう気持ちを、「知識・技能の習得」「社会的な見方・考え方を働かせた思考・判断・表現」につなげる「導入の工夫」 (3)導入を単元や本時の学習に効果的に生かす工夫 <span style="float: right;">等</span>	
3 単元の指導計画 ⇒あくまでも例です。単元の学習の流れが大まかに見える形のもので十分です。	
学習内容	項目2との関わり等
単元の目標 アフリカ州における地域的特色を理解するとともに、これらと関連づけて貧困の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結びつきなどに着目して多面的・多角的に考察し、表現する。	
1 (本時)	アフリカ州の大観  導入でネリカ米の写真を提示。「New」「for Africa」の部分に着目し、食料不足等アフリカの諸課題について捉え、自然環境等の特色が読み取れる資料からわかることと結びつけながら、貧困の原因となる要素を予想したり多角的に考察したりする。  【導入の工夫：生徒に学びの重要性や価値に気付かせ、課題意識をもって単元の学習につなげる】
2	アフリカ州の歴史と文化 .....
3	アフリカ州の産業 .....
4	アフリカ州の諸産業 .....
5	アフリカの貧困問題 解決へ向けて  パフォーマンス課題「アフリカの貧困問題解決のため、募金活用の優先順位を考えよう」に取り組むことを通して、アフリカ州の貧困問題の原因を、単元を通して学習した地域的特色と関連付けて整理し、数ある課題の中から何を優先して解決していくべきかを、多面的・多角的に考察し、その結果を表現する。  【パフォーマンス課題：よりよいアフリカ州へ向けて主体的に追及する態度を培う】
4 本時の略案 ・単元の指導計画同様、学習の流れが大まかに見える形のもので十分です。 .....	

レポートの基本様式および内容は上記の通りです。必ずしも《項目例》通りとする必要はありませんが、以下の点を考慮していただくと幸いです。

- ① 今年度の重点である「導入の工夫」について、レポート上に表現したり、分科会で説明したりするようにしてください。
- ② 視覚的にわかりやすく、読みやすい内容であること。